



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月13日

上場会社名 株式会社ベルパーク

上場取引所 東

コード番号 9441

URL <http://www.bellpark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 洋

TEL 03-3288-5211

四半期報告書提出予定日 平成26年5月13日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	26,116	—	1,482	—	1,464	—	795	—
25年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 795百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	123.18	122.38
25年12月期第1四半期	—	—

(注) 平成26年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	29,147	14,412	49.3	2,224.14
25年12月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 14,360百万円 25年12月期 ー百万円

(注) 平成26年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期の数値は記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,300	—	1,620	—	1,610	—	880	—	136.29
通期	96,200	—	3,400	—	3,380	—	1,840	—	284.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 第1四半期の業績は連結業績予想に対して非常に高い進捗率となりましたが、連結業績予想の修正は行っていません。詳細は四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(注) 平成26年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期、第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期 1 Q	6,732,600株	25年12月期	6,732,600株
② 期末自己株式数	26年12月期 1 Q	275,928株	25年12月期	275,900株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期 1 Q	6,456,694株	25年12月期 1 Q	6,582,432株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2 ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、当第1四半期連結会計期間に子会社を取得したため、第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。なお、当第1四半期連結会計期間の末日をみなし取得日としているため、連結子会社の貸借対照表のみを連結し、損益計算書は連結しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主な事業領域であります携帯電話等販売市場の当第1四半期連結累計期間（平成26年1月～3月）における移動体通信事業者3社の加入者純増数は約299万回線（前年同四半期比15.3%増）となり、平成26年3月末の携帯電話等の契約回線数の累計は1億3千9百万回線となりました。また、平成25年9月には新型の「iPhone」が発売され、移動体通信事業者3社が揃って取り扱いを開始したことに伴い、端末、ネットワーク、料金サービスの基本的な要素では差別化が図りづらい事業環境となり、キャンペーンを活用したのりかえ（MNP）顧客の獲得競争が激化しました。

このような事業環境の中で、当社は収益性の高い販売網を構築すべく、店舗の新規出店と移転及び改装を実施いたしました。販売においては、のりかえ（MNP）顧客の獲得を目的とした販促活動と、CS（お客様満足度）の向上に取り組みました。また、平成26年2月10日に株式会社OCモバイルを完全子会社化したことにより、ソフトバンクショップ8店舗（直営7店舗、フランチャイズ1店舗）、ドコモショップ8店舗（すべて直営）、auショップ6店舗（直営4店舗、フランチャイズ2店舗）が当社グループに加わり、これに伴い当社グループは主要3キャリアの認定ショップを、ドコモショップについては二次代理店として、ソフトバンクショップ及びauショップについては一次代理店として運営することとなり、当社グループが運営する主要3キャリアのキャリア認定ショップ数はソフトバンクショップ227店舗、ドコモショップ8店舗、auショップ7店舗となりました（平成26年3月末時点）。

ご参考：当社グループ運営店舗数（平成26年3月末時点）

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	174	53	227
ドコモショップ	8	-	8
auショップ	5	2	7
ウィルコムプラザ	6	3	9
Apple関連	3	-	3
合計	196	58	254

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高26,116百万円、営業利益1,482百万円、経常利益1,464百万円、四半期純利益795百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の末日をみなし取得日として四半期連結財務諸表を作成しているため、連結子会社の貸借対照表のみを連結し、損益計算書は連結しておりません。

ご参考として、前第1四半期累計期間における当社個別の業績は、売上高22,552百万円、営業利益1,208百万円、経常利益1,285百万円、四半期純利益708百万円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、29,147百万円となりました。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金が4,126百万円、売掛金が15,068百万円及びたな卸資産が5,780百万円となりました。

固定資産の主な内訳は、有形固定資産が933百万円、無形固定資産が483百万円及び投資その他の資産が2,030百万円となりました。

流動負債の主な内訳は、買掛金が11,152百万円、未払法人税等799百万円、賞与引当金457百万円及び流動負債その他が1,838百万円となりました。

固定負債は、487百万円となりました。

純資産の主な内訳は、資本金1,148百万円、資本剰余金1,872百万円、利益剰余金11,836百万円及び自己株式△506百万円及び新株予約権51百万円となりました。この結果、自己資本比率は49.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

携帯電話等販売市場は平成26年3月まで、のりかえ（MNP）顧客の獲得競争が過熱し、高額のカッシュバックがマスメディアでも取沙汰されておりました。また、高額のカッシュバックが4月から鎮静化するとの情報もあり、本来であれば4月以降に機種変更を選択されていたお客様も駆け込みでのりかえを選択されたため、4月以降の需要も前倒しで3月に取り込まれたものと当社では分析しております。

その結果、当社の平成26年3月次新規販売台数は、過去最高を記録し、当第1四半期連結累計期間における業績は期首計画を大きく上回り、連結営業利益、連結経常利益、連結純利益については、第二四半期累計の連結業績予想に対して非常に高い進捗率となりました。

キャッシュバックの高騰は4月に入り沈静化の兆しを見せ、当社の平成26年4月月次販売台数（速報ベース、当社ホームページにて5月8日発表）は、新規、機種変更ともに前年同月に比べ約3割減少しました。販売台数の減少は4月以降の需要の前倒しによる影響で、当社としては一過性のものと判断しておりますが、その状況は注視していく必要があると判断しております。

以上のような状況を踏まえ、本資料の公表時点では、平成26年2月12日付「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」において発表いたしました業績予想から修正は行っておりません。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表させていただきます。また、当社のソフトバンク携帯電話等の月次販売台数の速報値は、原則第10営業日までに当社ホームページに掲載いたしますので、ご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間において、株式会社OCモバイルを新たに取得したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	4,126,913
売掛金	15,068,032
たな卸資産	5,780,822
その他	735,986
貸倒引当金	△11,787
流動資産合計	25,699,966
固定資産	
有形固定資産	933,452
無形固定資産	
のれん	317,485
その他	166,389
無形固定資産合計	483,875
投資その他の資産	
敷金	1,644,612
その他	388,634
貸倒引当金	△2,550
投資その他の資産合計	2,030,697
固定資産合計	3,448,026
資産合計	29,147,992
負債の部	
流動負債	
買掛金	11,152,215
未払法人税等	799,830
賞与引当金	457,188
その他	1,838,630
流動負債合計	14,247,865
固定負債	
退職給付引当金	155,666
資産除去債務	258,307
その他	73,885
固定負債合計	487,859
負債合計	14,735,725
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,148,322
資本剰余金	1,872,489
利益剰余金	11,836,393
自己株式	△506,513
株主資本合計	14,350,692
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	9,853
その他の包括利益累計額合計	9,853
新株予約権	51,721
純資産合計	14,412,266
負債純資産合計	29,147,992

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	26,116,223
売上原価	20,158,948
売上総利益	5,957,275
販売費及び一般管理費	
販売促進費	1,373,153
給料	1,052,079
雑給	55,374
賞与引当金繰入額	194,459
退職給付費用	8,386
地代家賃	401,019
その他	1,390,131
販売費及び一般管理費合計	4,474,603
営業利益	1,482,671
営業外収益	
受取保険金	3,320
保険配当金	3,174
その他	3,703
営業外収益合計	10,197
営業外費用	
支払利息	1,724
為替差損	23,901
その他	2,415
営業外費用合計	28,042
経常利益	1,464,826
特別損失	
会員権評価損	4,047
特別損失合計	4,047
税金等調整前四半期純利益	1,460,779
法人税、住民税及び事業税	776,592
法人税等調整額	△111,117
法人税等合計	665,474
少数株主損益調整前四半期純利益	795,304
四半期純利益	795,304

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	795,304
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	662
その他の包括利益合計	662
四半期包括利益	795,966
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	795,966
少数株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。